

沼津西ロータリークラブ週報



奉仕を通じて平和を

2012～2013 年度
第 22 卷 13 号
2012 年 10 月 4 日

● クラブテーマ ●
職業奉仕を通じてロータリアン同士のつながり!!

■■ 本日のプログラム ■■
米山奨学生卓話

例会場：ニューウェルサンプニア沼津 例会日：毎週木曜日
12:30点鐘 (第三木曜日-18:30)
事務局●TEL&FAX 055-967-2152
事務担当者●川口恵美
Email●numawestrc@ny.thn.ne.jp

◆◆第 1013 例会 会長挨拶◆◆

宮口雅仁 会長



米山記念館にて

本日は、毎年一度ですが、米山記念館での移動例会です。米山奨学生の李さんと、お世話されてる浜松東ロータリークラブの福沢様にお越し頂きました。李さんには、後ほど卓話をお願いします。

米山奨学事業は、日本最初のロータリークラブの創立に貢献した実業家米山梅吉氏の功績を記念して発足しました。1952年に東京ロータリークラブで始められたこの事業は、やがて日本の全クラブの共同事業に発展し、1967年文部省（現在の文部科学省）の許可を得て、財団法人ロータリー米山記念奨学会となり、今年1月には、公益財団法人ロータリー米山記念奨学会へ移行されました。

米山梅吉氏は、当時、三井銀行の常務取締役となり、その後、三井信託株式会社を創立し取締役社長に就任。晩年は、子供の教育の為に、自分の財産を投じて小学校を創立しました。何事も人々からしてほしいと望むことは人々にもその通りにせよという素晴らしい方です。簡単に真似出来る事ではありません。

東京ロータリークラブの留学生の支援ですが、世

界の平和を願って始められました。今後、日本の生きる道は平和しかない。それをアジアに、そして世界に理解してもらうためには、一人でも多くの留学生を迎え入れ、平和を求める日本人と出会い、信頼関係を築くこと、それこそが、日本のロータリーに最もふさわしい国際奉仕事業ではないかと言われていています。事業創設の背景には、当時のロータリアンのこのような思いがありました。それから50年の歳月が流れましたが、民間外交として世界の平和を願って行われている米山奨学事業は、今も考えは同じです。むしろ、今日の世界情勢と日本の置かれている状況を考えると、その使命はますます重要性を増すと考えられます。奨学生への支援は、これからも未来に向かって平和の懸け橋となる奉仕だと思います。世話クラブを仙台ロータリークラブとし1979年～1981年度の米山奨学生として東北大学で学ばれた方が、現在、韓国チェジュ大学の教授で第3660地区チェジュロータリークラブの第50代会長に就任されたそうです。今度も元米山奨学生としての高い誇りを持って頑張っていきたいと仰っています。

本日お越しの李さんも、いつの日かロータリアンとして活動して頂けたらと思います。

10月のプログラム

1014回12:30 10月11日(木)	ニューウェルサンプニア沼津 クラブフォーラム③ クラブ運営管理委員会
1015回18:30 10月18日(木)	ニューウェルサンプニア沼津 クラブ研修セミナー報告 夜間例会
1016回18:00 10月26日(金)	沼津リバーサイドホテル 4クラブ合同例会 曜日変更 夜間例会 移動例会

会 長	宮口雅仁	幹 事	久松 但
広報委員長	重光 純	編 集 者	尾島 康夫

★出席報告 (会員総数 21名)

例会	会員数	出席数	MU	出席率
1013回	21名	18名	-	85.71 %
1011回	21名	18名	3名	100.0 %

●ゲスト

- 李 烏雲格日楽 (リ・ウユンゲリレ) 様
：ロータリー米山記念奨学生
- 福澤雄一様：浜松東ロータリークラブ

●欠席者(3名)

大村保二、重光 純、鈴木泰次

●スマイル報告

- 久松 但：李様、本日は卓話を引き受けていただき、ありがとうございます。また、福澤雄一様、ご苦労様です。
- 鈴木良則：李さん、宜しく申し上げます。
- 成田みちよ：所用につき、早退させていただきます。

幹事報告

1. 他クラブの例会変更等

- ①富士宮西ロータリークラブ
10月26日(金) 富士宮RCとの合同例会
於：フォレストヒルズ
- ②沼津北ロータリークラブ
10月23日(火) 移動例会(企業訪問)
10月30日(火) →26日(金)沼津4クラブ合同例会

2. 連絡事項

- ①次週は、理事会がありますので、理事の方はご出席をお願い致します。
- ②鯉の放流とクラブ管理運営員会のアンケートを提出していない方は、本日までに提出願います。

卓話

中国酒について

米山奨学生：李 烏雲格日楽(リ・ウユンゲリレ)様



今日は中国酒について紹介させていただきます。お酒をなぜ“酒”と書くのでしょうか。3000年前の中国に「酉」というこのような米などの入れ物がありました。「酉」は壺などの形を表した象形文字です。お酒を作った後この「酉」に運んでいました。一番初めにお酒の事を亀甲獣骨で「酉」で表していました。亀甲獣骨文の末期に酒と酒入れ物を分別するために「酉」の両側に川が流れている様子や左側にお湯が沸騰している様子でお酒の事を示していました。その後、徐々に今の漢字に変化してきました。

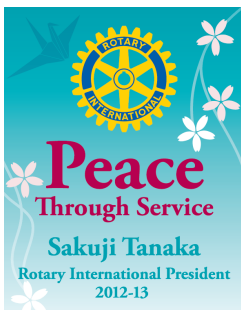
お酒の起源は現在の酒好き人にとっても、酒造家にとっても、極めて関心の高い問題ですが、残念ながら現在これを明らかにする資料はありません。酒について書かれている最も古い文献は「戦国策」で、夏王朝(紀元前21～16世紀)の開祖である禹王に、儀狄(女性)が酒を造って献上した、という記述があります。その酒に似たものを造ったのは禹王の愛娘の儀狄ですが、彼女は酒を造ろう…とって造ったのではなく、粟を発酵させると美味で不思議な力の湧く飲みものになることを発見し、この珍しい飲みものを父の禹王に献上したそうです。

中国のお酒は黄酒、白酒、果実酒と薬酒などがあります。この中で日本人の皆さんがよく飲んでいるのは紹興酒だと思います。紹興酒は黄酒の一種類です。黄酒は中国の一番古い地酒です。うるち米、もち米、黍などの穀物を原料にした醸造酒(黄酒)の代表である紹興酒は、紀元前400年頃から紹興で造られ始めた酒の醸造法が発展し、現在のようなものになりました。アルコール度数は18度前後で、酒の色は褐色～赤、茶色のガラス瓶か陶製の容器に入っています。

茅台酒(まおたいしゅ)は白酒の一種類です。貴州省で作っています。全国第1位で中国の国酒です。高粱を原料に、小麦で作る高温麴を用い、8回発酵、蒸留を繰り返します。度数は53度程度です。値段が高いため普段はあまり飲みませんが、よくお礼の品として使います。

※ 李さんは、日本語はまだ完全ではないところがありました。自分の言葉で一生懸命話されていました。

また、卓話の前に、現在、日本一中国の間で問題になっている尖閣諸島に関して、日本と中国の関係が悪くならないことを期待する旨の私見を述べられました。



沼津西ロータリークラブ週報



奉仕を通じて平和を

2012～2013 年度
第 22 卷 14 号
2012 年 10 月 11 日

● クラブテーマ ●
職業奉仕を通じてロータリアン同士のつながり!!

■■ 本日のプログラム ■■
クラブフォーラム③ クラブ管理運営委員会

例会場：ニューウェルサンプリア沼津 例会日：毎週木曜日
12:30点鐘 (第三木曜日-18:30)

事務局●TEL&FAX 055-967-2152
事務担当者●川口恵美
Email●numawestrc@ny.thn.ne.jp

◆◆第 1014 例会 会長挨拶◆◆

宮口雅仁 会長

ロータリーは、家族と家庭は私達の活動の核となるものと言われています。私達の奉仕活動は、全てここから始まります、とも言われ、そして、家族を通して私達は地域社会に、更には会員全体がお互いにいたわり合う、広い意味での家族のように、人類全体と接点を持っているのです。

ロータリアン自身がそれぞれ自分が精通している奉仕部門をよくわきまえ、更にその統治能力を発揮され、向上させることの重要性を説いています。又、私達は自分の成功を土台に今後も更に多くの人々に、手をさしのべ、更に努力を重ねなければなりませんとも言われております。もちろん私達の最大の責務は成功にあと少しの所まで来たホリウラスです。平和はもし自らが与えようとしなければ、他の人と分かち合うことは出来ません。私達の家族、クラブ、地域社会と言った私達の身近なものを大切にしなければ、世界中を大切にする事は出来ません。

ロータリーの進化とはどのようなことなのでしょう。皆さんが、ロータリアンとしてこの 21 世紀におけるロータリーの課題とは何かを問題とする時、まず今やロータリーは以前にも増して生き残りをかけた進化を必要とする時代であります。又、その生き残りをはかるといふコンセプトは、かつてなかったほどの世界中の分野でグローバルな課題となっています。日本の人口が減ればそれにつれて日本のロータリアンが減ることも当然です。危機感と申しますと、今我々が抱える社会的危機感、東日本大震災による放射線のような社会生物的危機感、あるいはリーマンショックのような社会経済的危機感、更にそうした社会現象に必然的に伴う心の問題として社会心理学的危機感が私達を取り巻いています。

これらはいずれも 21 世紀におけるロータリーが真剣に取り組むべき課題であると思います。こうした時ほどロータリーも生き残りをかけた進化が求められます。ロータリーの進化とは、組織で守るための進化、そしてロータリアンを守るための進化があります。

職業奉仕の大きな進化の中で有名な方はカーネル・サンダースです。ケンタッキーフライドチキンが大きくなったのもカーネル・サンダースがロータリアンであったという事も 1 つの要因だったそうです。彼は、他の人に一生懸命サービスする人が最も利益を得る人間であると言っています。ロータリーは、決して倫理ではなく道徳でもなくあくまで実践哲学と言われています。ロータリークラブは、社交クラブとしてロータリアンに奉仕の心を育て、世の中に倫理を提唱して行くべき使命を持った団体です。ロータリアンがお互いに切磋琢磨し、自己研磨によって心を磨く団体なのです。心を磨くこと、これがロータリーの本願であります。

10月のプログラム

1015回18:30 10月18日(木)	ニューウェルサンプリア沼津 クラブ研修セミナー報告 夜間例会
1016回18:00 10月26日(金)	沼津リバーサイドホテル 4クラブ 合同例会 曜日変更 夜間例会 移動例会

11月のプログラム

1017回12:30 11月01日(木)	ニューウェルサンプリア沼津 外部卓話 公益財団法人米山記念館 常務理事 井口賢明様
1018回12:30 11月08日(木)	ニューウェルサンプリア沼津 外部卓話 JTB静岡支店 林田 充様 理事会

★出席報告 (会員総数 21 名)

例会	会員数	出席数	MU	出席率
1014回	21名	19名	-	90.48 %
1012回	21名	18名	3名	100.0 %

会 長	宮口雅仁	幹 事	久松 但
広報委員長	重光 純	編 集 者	尾島康夫

クラブ管理運営委員会

●ビジター

1. 岩崎逸三様：沼津北 RC

●欠席者(2名)

成田みちよ、渡邊亀一

●他クラブへの出席者

大村保二 (10/5 沼津 RC)

●スマイル報告

1. 宮島賢次：誕生日のお祝いありがとうございます。
2. 本村文一：入会記念日のお祝いありがとうございます。
3. 鈴木良則：先週の移動例会で、杉山真一さんに米山記念館まで、乗せて頂きました。ありがとうございました。
4. 久松 但：本村委員長、フォーラム宜しく申し上げます。
5. 芹澤和子：4クラブ合同ゴルフコンペで優勝しました。ありがとうございました。
6. 芹澤和子：4クラブ合同ゴルフコンペで、西クラブチーム優勝しました。
7. 重光 純：4クラブ合同コンペで、ドラコンと順位賞をいただきました。

幹事報告

1. 他クラブの例会変更等

①新富士ロータリークラブ

- 10月14日(日)のウォーキング例会中止、
- 10月16日(火) 通常例会
- 11月06日(火)→4日(日)サイエンスプロジェクト in Fuji

②富士ロータリークラブ

11月07日(水) 夜間例会 18:30～

③吉原ロータリークラブ

- 11月08日(木) 特別休会
 - 11月22日(木) 夜間例会 18:30～
- MUは、11:30～12:30 村外ヘルフトにて

理事会報告

1. 報告事項

地区大会は、例年通り沼津柿田川ロータリークラブと、バスに同乗して行きます。

2. 協議事項

- ①11月のプログラムについて クラブ管理運営委員長 本村文一君、プログラム担当 芹澤貞治君 承認
- ②11～12月の座席表について SAA 名古屋良輔君 承認

- ③外部卓話(11月1日及び11月8日)の謝礼について
- ④地区大会登録料、クラブ負担金の件
運営規程第4条に従いクラブ負担金を定める。
- ⑤地区大会、バス代について
総額を沼津柿田川RCと人数割りとする。
- ⑥クリスマス会について
 - ・12月22日(土)、ニューウェルピアにて、
 - ・忘年会プラン
 - ・尚、詳細は11月の理事会にて再度協議する。
- ⑦鯉の放流事業について
 - ・11月22日に移動例会とする。
 - ・予算について承認

クラブフォーラム

夜間例会について クラブ管理運営委員長 本村文一君



クラブ管理運営委員会としてクラブフォーラムを開催し、前回行った親睦活動に関するアンケートをもとに会員間で協議しました。

まず、特別プログラムの数と内容については、21人全員が現行数で妥当との見解でした。その他のプログラム案としては、日帰りバス旅行家族例会や友人知人招待例会などがありました。

次に、夜間例会の継続に関しては、継続が21人中9人、昼間だけにするが21人中11人とほぼ2分されました(1人が不明)。そこで、それぞれの立場から意見交換を行ったところ、昼間だけにする人の意見としては、
1)昼間のほうが出席率がいい。2)夜だと出られない。
3)特別例会が夜間開催のため十分などというものがありました。

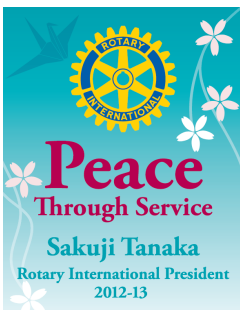
一方、継続を希望する人の意見としては、1)夜間例会は独特のやわらかい雰囲気がある。2)夜間なら出易い。3)夜間は親睦を深める。ということでした。

また、このまま夜間を継続するにあたって、1)例会時にアルコールを出す。2)夜間を月1回の特別例会として増やす等の意見も出されました。
クラブ管理運営委員会としては、これらの意見を踏まえ、今後もより魅力あるクラブ運営をめざしていきますので、皆様のご協力をお願いいたします。

-----9月分出席一覧-----

久松 (④) +1	井上 (④)	伊藤 (2、2)	栗原 (④)	宮島 (④) +1	宮口(④) +1	本村 (3、1)
名古屋 (④)	成田(3、1)	大村(3、1)	尾島(④)	芹澤貞(④)	芹澤和(④)	重光 (3、1)
杉山真(④)	鈴木博(④)+1	鈴木泰(④)	鈴木良(3、1)	田村(④)	植松(④)	渡邊(④)
			例会出席%	91.67 %	地区報告%	100.00 %

氏名(ホームクラブ出席数、他クラブ出席数)+超過出席数。丸数字はホームクラブ出席100%を示す。



沼津西ロータリークラブ週報



奉仕を通じて平和を

2012～2013 年度
第 22 卷 15 号
2012 年 10 月 18 日

● クラブテーマ ●
職業奉仕を通じてロータリアン同士のつながり!!

■■ 本日のプログラム ■■
クラブ研修セミナー報告 夜間例会

例会場：ニューウェルサンプリア沼津 例会日：毎週木曜日
12:30点鐘 (第三木曜日-18:30)
事務局●TEL&FAX 055-967-2152
事務担当者●川口恵美
Email●numawestrc@ny.thn.ne.jp

◆◆第 1015 例会 会長挨拶◆◆

宮口雅仁 会長

10月に入り、そろそろ風邪やインフルエンザが流行する時期が近付いて来ました。体を壊さないよう、皆様、免疫力を高めてください。一般内科医を対象にアンケートが行われたもので「診察を行なう中で『免疫力が弱まっている人が増えている』と感じるか」についてたずねたところ、医師の53.4%が「増えている」と回答。また、「免疫力が弱まっている人が減っている」と答えた医師は0%で、免疫力の低下傾向が広く実感されていることがうかがえます。

次に、「免疫力が弱まっている人が増えている」ことを実感する医師に対し、「免疫力低下の最大の要因は何か」を質問。1位に「ストレス」2位は「疲労」3位「食事」4位「睡眠」5位「運動」だそうです。免疫力の低下を本人が自覚していない方が多いそうです。では、実際にどのようなことをすれば、免疫力を改善できるのでしょうか。睡眠や気分転換・ストレス対策、食の見直しを勧めているそうです。免疫力は病気のかかりやすさや治りやすさを左右する一つの大きな要素。病気と戦い、健康を維持する上で重要な働きです。

キウイフルーツは免疫力改善効果があると考えられています。ビタミンCを多く含み、キウイを継続して摂取していくと、免疫力の改善効果があることが示され、日常的に長く食べ続けると、さらに免疫力が改善されていくそうです。

次は、眠気覚まし効果のお話しをします。皆さん例会食事後、お腹が満たされ卓話を聞いている時、眠気が襲った事ないですか。関節を動かさずに、筋肉

を収縮させる運動が、アイソメトリックスです。交感神経が活発になり血圧や体温も上がるので、目がさえてきます。胸の前で合わせた両手を押しあったり、こぶしを力いっぱい握ったりしてみてください。効果あると思います。

例会前にいっぱいカフェインをとって頂くと、眠気もブロックされます。カフェインの効果はタイムラグがあるので、早めに取りるのがオススメです。睡眠物質が増えると、脳が休もうとして眠気が強くなります。カフェインは、脳にたまった睡眠物質の働きをブロックして、眠気を感じさせなくしてくれる効果があります。

10月のプログラム

1016回 18:00 10月26日(金)	沼津リバーサイドホテル 4クラブ 合同例会 曜日変更 夜間例会 移動例会
--------------------------	---

11月のプログラム

1017回 12:30 11月01日(木)	ニューウェルサンプリア沼津 外部卓話 公益財団法人米山記念館 常務理事 井口賢明様
1018回 12:30 11月08日(木)	ニューウェルサンプリア沼津 JTB静岡支店 林田 充様 理事会
1019回 18:30 11月15日(木)	ニューウェルサンプリア沼津 クラブフォーラム④ ロータリー財団委員会 夜間例会
1020回 12:30 11月22日(木)	沼津市商工会 鯉の放流 奉仕プロジェクト 移動例会
1021回 12:30 11月29日(木)	ニューウェルサンプリア沼津 地区大会報告 会長幹事他

会 長	宮口雅仁	幹 事	久松 但
広報委員長	重光 純	編 集 者	尾島康夫

クラブ管理運営委員会

★出席報告（会員総数 21 名）

例会	会員数	出席数	MU	出席率
1015回	21名	19名	-	90.48%
1013回	21名	18名	1名	90.48%

●欠席者(2名)

伊縫文哉、鈴木良則

●他クラブへの出席者

久松 但、井上武雄、渡邊亀一(10/13 地区職業奉仕セミナー)、重光 純(10/15 沼津柿田川 RC)

●スマイル報告

1. 久松 但：井上さん、渡邊さん、セミナー出席と卓話、ご苦労様でした。
2. 芹澤和子：バッジを忘れました。
3. 大村保二：所用につき、早退させていただきます。
4. 植松 正：所用につき、早退させていただきます。
5. A. Cテーブル：テーブル会残金です。

幹事報告

1. 他クラブの例会変更等

①沼津ロータリークラブ

10月26日（金） 夜間例会 沼津4RC合同

②沼津柿田川ロータリークラブ

11月26日（月）→23日（金）ふれあい広場バザー参加

2. 連絡事項

- ①次週は26日（金）に4クラブ合同例会です。沼津リバーサイドホテルにて、18：00からです。お間違えないように、お越しく下さい。

卓話

職業奉仕セミナー報告



奉仕プロジェクト委員長 渡邊亀一君

地区職業奉仕セミナーが、グランシップ静岡を会

場として開かれました。JR東静岡駅の構内にあるような感じの会場ですので、電車を利用された多くの出席者を見かけました。

セミナーでは、講演が一部、二部、と御座いまして一部では日本理化学工業（株）会長、大山泰弘氏の「皆働社会への提言～知的障害者に導かれた企業経営から～」と題して話されました。二部では、国際ロータリー理事、松宮 剛氏（茅ヶ崎湘南ロータリークラブ所属）の演題『ロータリーの職業奉仕』についてパワーポイントを用いて話されました。職業が奉仕であるとした上で、ロータリーの綱領、主文の奉仕の理想に4大奉仕を加えたそれぞれの解説のようなお話でした。内容については、私の拙いお話では真意が伝わりませんので、一部、二部ともガバナ一月信に掲載されると思います。是非、読んで頂きたいと思います。



研修リーダー 井上武雄君

H24年10月13日（土）に静岡グランシップを会場にて、第2620地区2012～2013年度の職業奉仕セミナーが、金丸康信職業奉仕委員長のもとで開催されました。

日本理化学工業株式会社 会長 大山泰弘氏による第1部講演「皆働社会への提言」が行われました。知的障害者に導かれた企業経営からと題して職業奉仕の会社としての一例が発表されました。まず、社内の職員は知的障害の有る社員に対して、優しく説明する。理解出来ているか確認する。解っていないければ、もっと、優しく説明するそうです。職員が考えて実行出来る体制が出来、仕事を通じた絆作り社内チームワークが確立したそうです。それは、一言で言えば相手の責任にしない事が必要とっておられました。大切な事は、会社全体で取り組むルール作りが重要と説明していました。

大変役立つ内容の研修セミナーだったと思います。

奉仕を通じて平和を

● クラブテーマ ●

職業奉仕を通じてロータリアン同士のつながり!!

■■ 本日のプログラム ■■

4クラブ 合同例会 曜日変更 夜間例会 移動例会

例会場：ニューウェルサンプリア沼津 例会日：毎週木曜日
12:30点鐘 (第三木曜日-18:30)

事務局●TEL&FAX 055-967-2152
事務担当者●川口恵美
Email●numawestrc@ny.thn.ne.jp

◆◆第 1016 例会 会長挨拶◆◆



宮口雅仁 会長

本日は、沼津RC・沼津北RC・沼津柿田川RC・沼津西RCの4クラブ合同例会です。

4クラブのロータリアン達が懇親会の場で親睦を深める場が少ないので、年1度ではありますが、これからも合同例会を恒例行事として続けていきたいと考えております。

4クラブの各会長から挨拶がありました。私沼津西RC会長は懇親会終了後の閉会の挨拶担当となりました。

お酒の場の後なので、酔ってしまった時の挨拶でしたが、今後の沼津4クラブの発展と会員皆様の会社等の発展を祈願しまして1本締めを行いました。

幹事報告

1. 他クラブの例会変更等

ありません。

2. 連絡事項

①11月のロータリーレートは1ドル=80円です。

クラブ管理運営委員会

★出席報告 (会員総数 21 名)

例会	会員数	出席数	MU	出席率
1016回	21名	19名	-	90.48 %
1014回	21名	18名	2名	100.00 %

●欠席者(2名)

尾島康夫、鈴木良則

●他クラブへの出席者

宮口雅仁、久松 但 (10/20 会長、幹事会)

●スマイル報告

なし

11月のプログラム

1017回 12:30 11月01日(木)	ニューウェルサンプリア沼津 外部卓話 公益財団法人米山記念館 常務理事 井口賢明様
1018回 12:30 11月08日(木)	ニューウェルサンプリア沼津 JTB静岡支店 林田 充様 理事会
1019回 18:30 11月15日(木)	ニューウェルサンプリア沼津 クラブフォーラム④ ロータリー財団委員会 夜間例会
1020回 12:30 11月22日(木)	沼津市商工会 鯉の放流 奉仕プロジェクト 移動例会
1021回 12:30 11月29日(木)	ニューウェルサンプリア沼津 地区大会報告 会長幹事他

会 長	宮口雅仁	幹 事	久松 但
広報委員長	重光 純	編 集 者	尾島康夫

4クラブ合同例会



沼津RC 鈴木一郎会長

みなさん、こんばんは。

本日は、4クラブ合同例会に多くの会員の皆様にお集まりを頂き誠にありがとうございます。昨年度の4クラブ合同例会が5月に開催され、まだ、5カ月しか経ってはいませんが、本年度は出来るだけ早く合同例会を行いたいとの思いから本日の開催となりました。昨年度の会長、幹事の皆様方には色々とお苦勞をお掛けして、14年ぶりに立派な4クラブ合同例会を開催して頂きました。今年度としましても、昨年度以上に素晴らしい合同例会にする事が出来ればと願っています。

ロータリーの目的は、職業奉仕の理解と実践であると教えられてきました。職業を通じて地域社会の役に立つ事を我々は日々行っているわけですが、そのために毎週1回例会に出席し会員同士互いに様々は刺激を受け、見識を広めることにより自分の職業活動を高める事は絶対に必要なことと思います。と同時に、このような仲間との関係を築くには会員相互の親睦が不可欠です。

本日も嬉しい事に新会員の入会式があります。新会員にとって例会に欠席をして他クラブにメイクアップに行く場合、合同例会に出席して他クラブの方々と親睦を深めておくことは本人にとって非常に有意義な事と思います。

会員の減少傾向から4クラブを2クラブに統合しようとかのご意見の時々耳にします。統合することにより会員の増加が見込めるものでしょうか。逆に今以上に減少する可能性もあります。会員の増強は、1. 新会員の勧誘 2. 現会員の退会防止 3. 新クラブの結成の3つです。

会員の増強を考えた時、4クラブが個々のクラブの特性をいかして活性する事。そして合同例会等で会員相互の親睦を深め、4クラブが協力していくこ

とも大切な事ではないでしょうか。その意味でも4クラブの合同例会が今後も継続して行われる事をお願いして会長挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

4クラブ合同例会懇親会



沼津北 RC 若林会長
の乾杯で懇親会開始



4クラブ合同例会・懇親会会場風景

4クラブ前年度会長より一言



沼津 望月前会長



沼津北 影山前会長



沼津西 宮島前会長



沼津柿田川 太田前会長



最後は全員で手に手つないでを合唱